

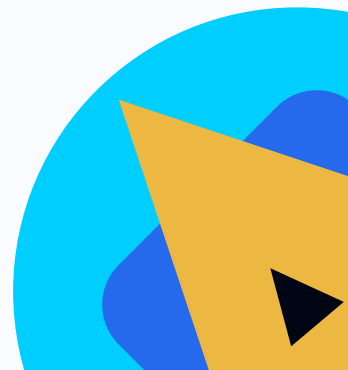


EdUX Pal

# 全国校則一覧サイトの UX改善提案プロジェクト

藤原みさき（アズビル株式会社）

滝田瑠夏、山内祐平（東京海上日動システムズ株式会社）



## UXデザインコースの取り組み

### UXデザインとは

サービスを利用した際の「体験」を重視する設計思想

### EdUX Palの活動概要

	活動内容
5月～6月	UX概論、チーム分け
7月～9月	NPO法人へのヒアリング、合宿（ブレインストーミング、意見交換、ペルソナ選定）
10月	プロトタイプ作成
11月	ユーザビリティテスト、AIを用いたユーザーヒアリング

## 伝えたいこと

- 1 「あなたのプロダクト、本当に届けたい人に届いていますか？」
- 2 「フィードバックを『聞く』だけで終わっていませんか？」

“

あなたのプロダクト、本当に届けたい人に届いていますか？

- EdUX PAL

## UX検討の題材

# 全国校則一覧

- NPO法人Change of Perspective
- 2021年リリース
- 1,700校以上の校則を公開
- 情報公開請求に基づく信頼性の高いデータ

### 全国校則一覧

都道府県立高校の校則を準備が整った学校から順次掲載しています。掲載している校則は各自治体への情報公開です。詳しくは当ページ下部をご確認ください。

現在の掲載数: 1731校 (約3,300校中)

### 学校名や校則で検索

「東京 アルバイト」のように、複数のワードを組み合わせて検索することもできます。 [校則をランダム表示](#)

例: ○○高等学校

### 都道府県から検索

カッコ内の数字は現時点での掲載学校数です。

<https://www.kousoku.org/>

## 背景 - 題材選定の理由

### 1. EdUX Pal = Education(教育)× UX

教育分野についてUXの観点から課題解決したい！

### 1. 「全国校則一覧サイト」の紹介

主査の金山さんがNPO法人Change of Perspectiveに関わっている

### 1. UX改善提案が現実のプロダクトに反映してもらえる可能性がある

既に公開されているサイトで、NPO法人のメンバーも改善の意思あり

## 背景 - 神谷氏\*の想い \*NPO法人Change of Perspective 代表理事

### 原体験

中学生のとき「登下校のときの靴の色は白のみ」「学校から帰宅後、午後4時までは自宅から外出してはいけない」といった校則に疑問を持った

### サイトをリリースした経緯

校則を変えたいとき、生徒が学校側と交渉するための「論理的な武器」を渡したい

## デザインプロセス

1. サイト分析（UXの5階層モデル）
2. 競合調査
3. NPO法人のメンバーへのヒアリング
4. ペルソナ選定
5. プロトタイピング
6. ユーザビリティテスト

# サイト分析

## UXの5階層モデル（全国校則一覧サイト）

表層	背景は白、アクセントカラーは青緑色。ヘッダーは「全国校則一覧」。
骨格	トップ画面において、ヘッダーにサイト名が表示されており、フッターにプライバシーポリシー、免責事項、ご寄付のお願い、当サイトについて、よくあるご質問、お問い合わせへのリンクが存在する。メインコンテンツとして校則検索のための画面がある。
構造	トップ画面に検索バーが配置されている。任意の情報を入力し検索すると、該当する高校が一覧で表示される。そして表示された高校一覧から任意の高校名を選択することにより、校則の内容を閲覧する。
要件	校則一覧サイトのメインコンテンツは、1731校（2025年12月12日現在）の公立高校の校則であり、掲載される校則は、自治体から開示された文書に基づいたものである。学校名や校則による検索と都道府県による絞り込みから、特定の高校の校則を閲覧できる。メインコンテンツ以外に、お知らせとして、ユーザーアンケートへのリンクや寄付の協力の呼びかけなども含まれている。
戦略	サイト提供者はNPO法人であり、神谷氏を中心として活動している。神谷氏は高校の校則が開示されていないことは理不尽だと考え、校則一覧サイトを立ち上げた。サイト利用者は、中学生及び中学生の保護者、高校生などが考えられる。高校選びの際に校則を知りたい場合や、自分の所属する高校の校則を調べたいとき、他校の校則を知りたい場合に利用されると考えられる。

## 競合調査

### 全国校則一覧

- 強み：公的データに基づく網羅的・体系的な情報、情報公開請求に基づく公式文書
- 弱み：実際の運用などの実情（生の声）が不足



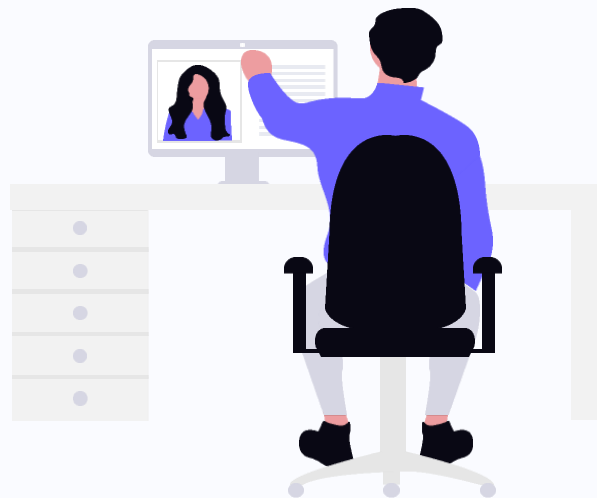
## NPO法人のメンバーへのヒアリング

### 得られたデータ

- 年間41万人のアクティブユーザー
- 特に2~3月にアクセスが集中
  - 高校受験シーズンと一致

### 要望

- 実態情報の補完
  - 口コミ機能
  - 校則の変更履歴
- ユーザビリティ向上
  - 近くの学校表示
  - 寄付への導線改善



## ペルソナ

目標：アクセス数向上

ターゲット：「高校選びをする中学生（受験生）」

### 佐藤 未来

年齢: 14歳

性別: 女性

学年: 中学3年生

#### 性格

ルールにあまり縛られず自由に過ごしたい

#### 学校生活

学校の活動: バレーボール部に所属

成績: 平均くらい(特に国語と社会が得意)

友達関係: クラスメイトや部活仲間と仲が良い

#### 目標・志望校

進路: 悩み中(近くの公立高校がいいかもと漠然と思っている。ほかにも候補はあるので、これから決めていきたい)

志望校の条件: アルバイトが可能、部活動が盛ん

#### インターネット・デバイス使用状況

デバイス: スマートフォン (iPhone)、家庭用PCあり

インターネットの利用時間: 平日は2~3時間、週末は4時間程度

利用するアプリ: LINE、Instagram、YouTube

#### サイト利用シーン

利用目的: 高校選びのために校則の比較情報を調べたい

検索キーワード: 「〇〇高校校則」、「〇〇高校アルバイト」



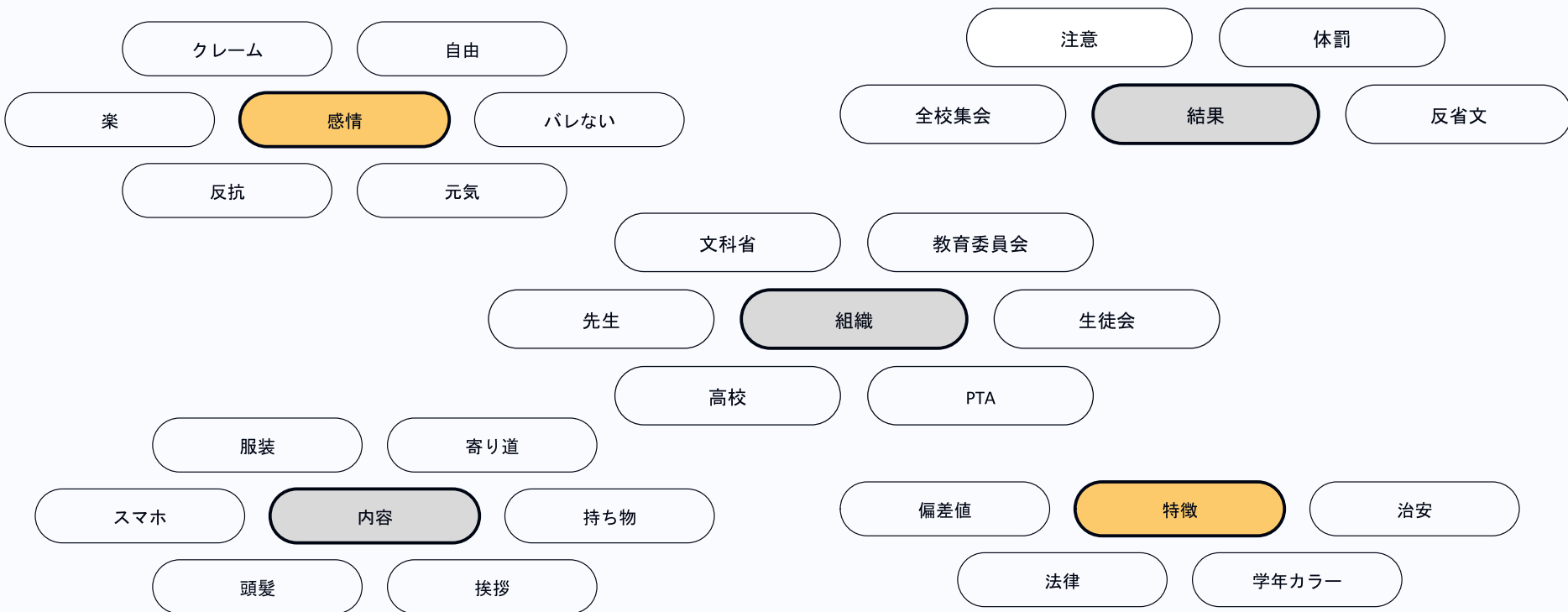
## 目的の再確認

### 疑問点

- ・ 今回のサイト改善提案がアクセス数向上を目的としたものでよいのか
- ・ 単に校則の内容を参照するためだけのサイトでよいのか
- ・ 神谷氏の『生徒に武器を渡したい』という想いに応えているか

「潜在的ユーザーに新しい価値を提案すること」

## ブレストの実施: 「校則」



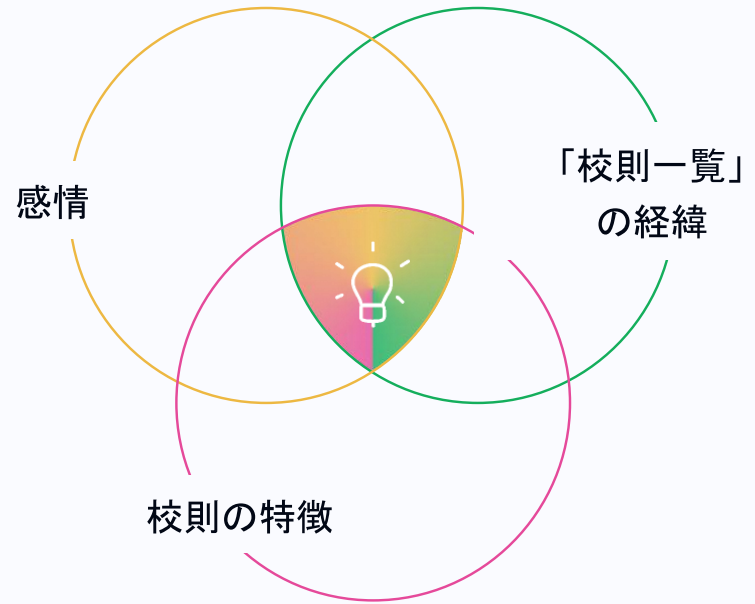
## ブレストの結果

### 校則に関する感情

- 1.校則を変えたい
- 2.不満を持っている
- 3.仕方ないから守る
- 4.何も感じない

### 校則の特徴

- A.変えられない要素
- ・ 伝統、地域性など
- B.変えられる要素
- ・ 目的、基準、時代、暗黙のルールなど



## 真のペルソナ



### 山田世界

性別：男性

年齢：17歳

体験：自分の新しい髪型がなんらかの校則に引っかかって、先生に怒られた。

「この程度で怒られるなんて！」という気持ちと、

「校則を意識していない自分が悪かった、、」という気持ちがある。

自分の学校の校則を知り、他校との比較も簡単に行いたいと考えている。

“

あなたのプロダクト、本当に届けたい人に届いていますか？

真の目的への転換

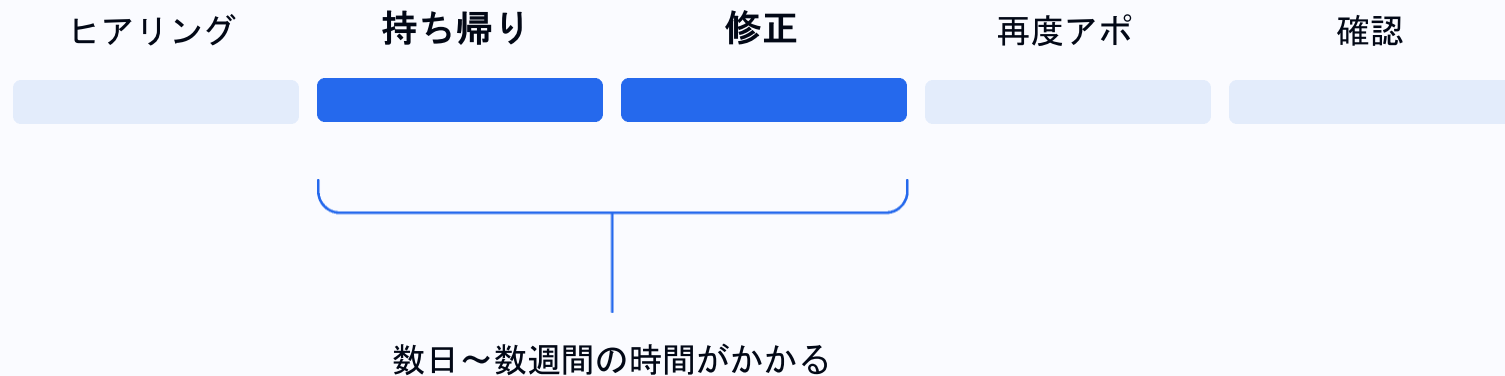
アクセス数向上→「校則一覧」理念の実現へ

“

フィードバックを『聞く』だけで終わっていませんか？

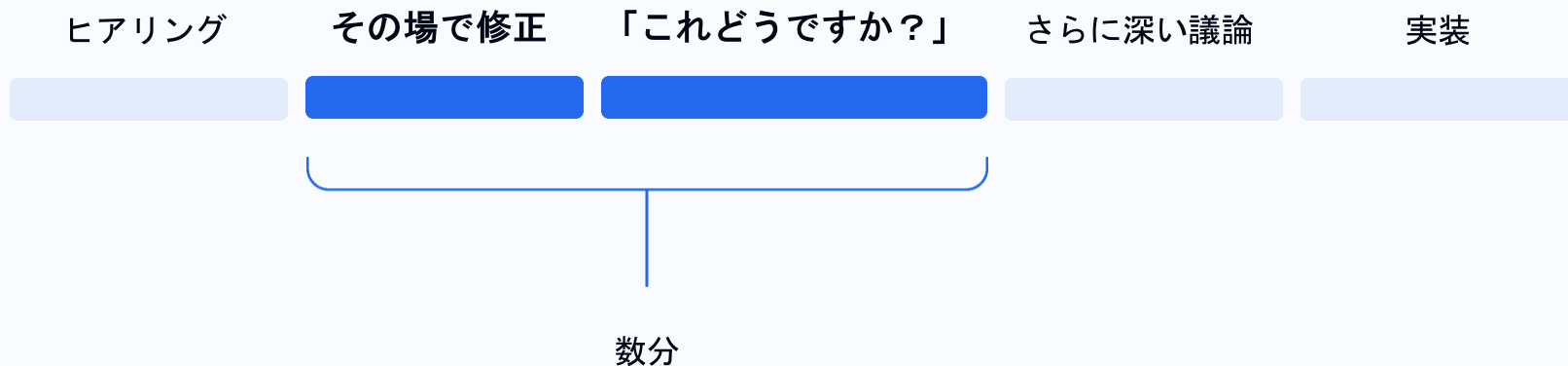
- EdUX Pal

## 従来のユーザーの声の反映プロセス



FBが抽象的なまま再確認の機会を逃すことも、、、

## 私たちのユーザーの声の反映プロセス



AIを使用して、画面をリアルタイムで変えることによって、議論が探索的になり、具体的な絵が描ける

# ユーザーインタビュー

校 校則ナビ

項目別比較

## 全国の高校校則を比較しよう

気になる学校の校則を詳しく調べて、複数校を比較できます。生徒のリアルな声も確認できます。

学校名・キーワードで検索...

すべての都道府県

すべての学校種別

タグで絞り込み:

自由

厳格

進学校

芸術

体育

工業

商業

### 厳格度ランキング TOP10

#### 🔥 最も厳しい学校

1	東京都立中央高等学校	5.0
2	茨城県立西部高等学校	5.0
3	奈良県立第二高等学校	5.0
4	福岡県立西部高等学校	4.9

#### 🌟 最も自由な学校

1	静岡県立西部高等学校	1.0
2	長崎県立北部高等学校	1.0
3	北海道立第三高等学校	1.0
4	島根県立第三高等学校	1.1

# ユーザーインタビュー

校 校則ナビ

## 全国の高校校則を比較しよう

気になる学校の校則を詳しく調べて、複数校を比較できます。生徒のリアルな声も確認できます。

学校名・キーワード (厳しい、自

すべての都道府県

すべての学校種別

タグで絞り込み:

自由

厳格

進学校

芸術

女子校

男子校

体育

工業

商業

### ランキング TOP3

#### 🔥 厳格度

👍	5.0
愛知県立北部高等学校	
👍	4.9
神奈川県立第二高等学校	
👍	4.9
熊本県立第一高等学校	

#### 🌟 自由度

👍	4.0
埼玉県立東部高等学校	
👍	4.0
茨城県立第一高等学校	
👍	3.9
福島県立第二高等学校	

#### 👁️ アクセス

👍	2850回
東京都立厳格学園高等学校	
👍	1900回
東京都立青山高等学校	
👍	1800回
東京都立日比谷高等学校	

#### 📊 偏差値

👍	75
大阪府立北野高等学校	
👍	74
神奈川県立横浜翠嵐高等学校	
👍	74
宮城県立東部高等学校	

## COPへの提案内容

「情報のリポジトリ」から「行動変容を促すツール」へ

## COPへの提案内容

### 提案 1 : 高度なファセット検索

- 「地域×バイト可否×スマホ方針」などの複数条件絞り込み
- 厳格度スコア順での並べ替え
- 結果プレビュー（詳細へ飛ばずとも特徴を一覧で把握）

ランキング TOP3

厳格度	自由度	アクセス	偏差値
広島県立南部高等学校 5.0	新潟県立中央高等学校 4.0	東京都立桜樹学園高等学校 2850回	大阪府立北野高等学校 75
東京都立第三高等学校 5.0	鳥取県立中央高等学校 4.0	東京都立青山高等学校 1900回	神奈川県立横浜臨海高等学校 74
山形県立西部高等学校 5.0	佐賀県立西部高等学校 4.0	東京都立日比谷高等学校 1800回	岐阜県立西部高等学校 74

確認できます。

学校名・キーワード (厳しい、自) 青森県 専門学科

適用中のフィルタ: すべて削除

青森県 専門学科 自由 厳格

タグで絞り込み: 自由 厳格 進学校 芸術 女子校 男子校 体育 工業 商業

## COPへの提案内容

### 提案2：インタラクティブな学校比較ツール

- 複数校の横並び比較
- カテゴリ別レーダーチャート（頭髪、スマホ等）
- 総合厳格度スコアの表示
- 生徒のリアル評価（「運用は緩やか」等の現場の声）



The screenshot shows a web interface for a school comparison tool. On the left is a 'High School Filter' (高校フィルター) sidebar with categories like 'School Type' (学校種別), 'Location' (所在地), 'Part-time' (アルバイト), 'School Hours' (登校禁止), 'Complete' (完全禁止), 'Smartphone Policy' (スマホ運用), 'Part-time/Part-time' (アルバイト・パートタイム), 'School Hours' (登校禁止), and 'Overall Score' (総合スコア). The main content area displays a list of schools with their names and 'Overall Score' (総合スコア) buttons. A blue callout box at the top right states: '神奈川県内で、アルバイトが許可され、スマホ方針が優しい高校も、厳格度スコアが高い順に表示' (Within Kanagawa Prefecture, schools that allow part-time work and have lenient smartphone policies are also displayed in order of high strictness score).

## COPへの提案内容

### 提案3：ダッシュボード

- 一目で学校の特徴が理解できる新しいプロフィールページ
- カテゴリ別レーダーチャートによる視覚化
- 「生徒のリアル」と「公式の校則」をタブで切り替え



## 運営責任者・神谷氏、担当・浦氏からの評価

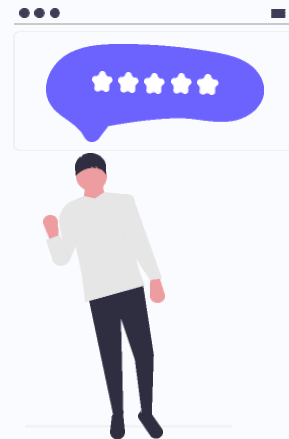
### 評価された点

#### サイトの再定義

- 「情報保管庫」から「ユーザーの行動を促す判断材料」への転換という視点  
運用実態への着目
- テキスト上の校則だけでなく、実際の「運用実態」にフォーカスした的確な  
UX視点

#### 検索性の向上（ファセット検索）

- 非構造化データのカテゴリ分類と条件絞り込みは、ユーザビリティ向上に極めて有効（将来的な実装目標と合致）



## 運営責任者・神谷氏、担当・浦氏からの評価

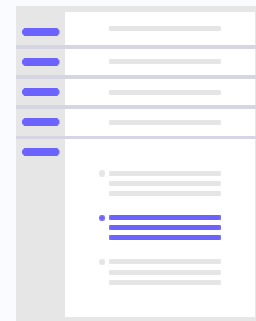
### 実装・運用面での懸念点（課題）

#### 「厳格度スコア・チャート」の難しさ

- 中立性の担保: 「厳しさ」の定義は主観的であり、アルゴリズムの恣意性がサイトの中立性を揺るがす恐れ
- 文脈の欠落: 数値化により、校則の背景や独自の校風といった定性的な情報が削ぎ落とされるリスク

#### 「口コミ・リアルな声」の運用コスト

- 真正性の確認: 匿名性を保ちつつ、実際の生徒・卒業生であるかを証明する難しさ
- 情報の偏り: 不満を持つ層の書き込みが中心となり、ネガティブな情報に偏る（実態と乖離する）懸念



## これから

### COPとの並走

COPから高評価を得た具体的な機能提案 COPのUXアドバイザーとして継続活動 3月下旬リリース予定、4月以降は絞り込み検索機能の拡充

## 学んだこと

### 理念に立脚したUXデザインの重要性

- 「なぜこのサービスが存在するのか」に立ち返る
- 数字（41万人）に囚われず、本質を問い直す
- UXの最上位概念である「戦略（理念）」に立ち戻ることが、真にユーザーへ寄与するプロダクト開発の起点になる

## 学んだこと

### AI活用による「ユーザーの意見反映」の実現

- ユーザーと話しながら、その場でプロダクトを変える
- 抽象的なフィードバック→具体的なインサイトに変わる
- 議論の質が変わる：「これでいいか」から「こっちの方向はどう？」へ

**Thank You**

